

建設情報 Iwate

23日付で工事3件、業務1件

岩手河川 一関遊水地関連など公告

東北地方整備局岩手河川国道事務所は23日付で、一関遊水地第3遊水地等整備工事など一関遊水地関連の工事2件と業務1件、二戸国道管内防災工事を一般競争で公告した。遊水地関連の工事2件は、5月8日までの申請で、入札が同月16日、6月6日の開札を予定。一関遊水地太田川測量業務は、5月15日までの申請で、入札が6月11日、翌12日の開札。二戸国道管内防災工事については、5月10日までの申請で、同月30日の入札、開札は6月21日を予定している。(関連7-6面)

盛土工6200立方メートル、擁壁工、植生工1730平方メートル、排水構造物工、舗装工780平方メートル、防護柵工108メートル、構造物撤去工を工事内容とする。工期が2025年3月21日まで。

第1遊水地周辺整備では、第1遊水地地区での伐木除根工3万1500平方メートル、構造物撤去工や仮設工、太田川地区での路体盛土工30立方メートルと舗装工6282平方メートルが工事内容。2025年1月17日までの工期となっている。

二戸国道管内防災工事は、2025年3月19日まで。一戸地区での集水樹・マンホール工、法枠工、地山補強工、笹目子地区での舗装打換え工、オーバーレイ工、アスファルト舗装工、側溝工、管渠工、集水樹・マンホール工。岩館地区でのアスファルト舗装工、側溝工、管渠工、集水樹・マンホール工、植生工、石切所地区での側溝工、かご工を内容とする。

ニュースのお知らせ

〒020-0015 盛岡市本町通3-9-33
本社編集部へ
TEL (019) 623-8201
FAX (019) 623-8204

工事実施形態は、総価契約単価合意方式、総合評価落札方式(施工能力評価型(Ⅱ型))、契約後VE方式の試行、月単位の週休2日を実施する試行工事、生産性向上チャレンジの試行対象、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事などが工事3件の共通。

加えて、第3遊水地等整備は、ICT活用工事(土工)、第1遊水地周辺整備は、ICT活用工事の対象工事(土工(1000立方メートル未満)【施工者希望Ⅱ型】)、BIM/CIM活用工事(受注者希望型)の対象工事(ただし、ICT活用工事を希望の場合は対象外)なども付している。

主な参加資格は、3件とも東北地方整備局の一般土木工事C等級で、本県内に本社(本店)が所在すること。それぞれに施工実績も付している。

一関遊水地太田川測量業務については、一関遊水地事業の一環で太田川・小金沢川の河川法施行令第2条8号区間において、基準点測量、地形測量および応用測量を実施するものとなる。委託期間は2025年1月31日までとしている。

洋野地区の橋梁詳細設計など業務3件

＝三陸国道事務所＝

東北地方整備局三陸国道事務所は、洋野地区橋梁詳細設計業務、田鎖目地区土石流調査設計業務、川内地区水文調査の3件について23日付で公告した。洋野地区の業務は、5月15日までの申請で、6月12日の入札、翌13日の開札。田鎖目地区と川内地区の業務は、22日までの申請、6月19日の入札、翌20日の開札を予定している。(関連2面)

それぞれの概要を見ると、洋野地区は、三陸沿岸道路(待浜～階上)改築事業の一環で、橋梁詳細設計などを実施。一般構造物予備設計(擁壁・補強土)3カ所、一般構造物詳細設計(補強土)3カ

所、橋梁予備設計1橋、橋梁詳細設計(鋼橋上部工)1橋、橋梁詳細設計(橋台基礎)2基、仮設構造物詳細設計(土工)2基を細かい内容とする。12月20日までの期間を設定する。

田鎖目地区では、12月20日までの期間で、土石流対策調査1業務、土石流対策計画2流域、土石流対策予備設計3基、土石流対策工詳細設計4基を進める内容。宮古盛岡横断道路(田鎖目道路)改築事業の一環で、宮古市田鎖～同市老木地内での土石流調査設計を行うものとなっている。

川内地区は、宮古盛岡横断道路(宮古市箱石～同市川内地区)での水文調査を、2025年3月21日までの期間で実施する。水収支調査として井戸調査280カ所や被覆形態調査1.7平方キロ、水文地質調査4.7平方キロ。水文調査解析として水文地質調査解析6.4平方キロ、影響予測解析6.4平方キロを実施する。

主な参加資格は、洋野と田鎖目地区の業務が単体企業の場合は東北地方整備局の土木関係建設コンサルタント業務の有資格者で、設計共同体の場合は単体企業に掲げる条件を満たしている者により構成される設計共同体。川内地区の業務は、単体企業の場合が東北地方整備局の地質調査業務の有資格者で、設計共同体の場合は単体企業に掲げる条件を満たしている者により構成される設計共同体としている。

洋野地区と川内地区の業務は、岩手県内に本店、支店または営業所があることも要件に付している。それぞれに、業務実績も設定している。

いわて防災学教室

災害から学び、災害に備える

堰を見に行こう



岩手大学理工学部システム創成工学科助教

松林 由里子

「ダムを見に行こう」と言われたら、ダム堤体を見に行くと思うでしょうが、人によっては、ダム湖のことを「ダム」だと思って生きています。少なくとも何十年前の私はそうでした。英語でfloodは、洪水のことだと信じていたので、高潮もfloodと呼ぶことがあると知って意外でした。また、洪水というのは災害の名前ではなくいつもより河川の流量が多いだけなので、堤内地の氾濫をとまなうものは洪水災害と呼べと言われて、私にとっての日本語の意味が変わりました。

内水氾濫が起きやすい場所を教えてください、とお願ひして、「〇〇堰」という名称とおおまかな位置を教えてくださいました。私は、その場所を現地で確認したかったが、なかなか見つからない。たいたいの場所がわかっているのだから、地図を見たら、内水氾濫が起きそうな地形や構造物があるだろう、と思いがあっていました。大きな間違いだった。

「堰は河川横断構造物ですよね?」と、専門家に確認して、地図を見て、現地を歩いてもらいたいものは見当たらない。そこには河川があり、堤防があり、排水樋管があった。そして過去の浸水の記録と、予測される浸水深があった。

まったく別の地域の地図を見ていて、河川の横に「△△堰」と書いてあるのを見つけて、探していたものが見つからない理由がわかった。地域によって、人の手によって水を引いた水路、いわゆる

疏水を堰と呼ぶ。そういえば、身近にも、「・・・堰」という疏水があって、それまで農業用水が不足していた地域の稲作を可能にした、ことを忘れていた。

全国で、「堰」と呼ばれる「疏水」は多いようだ。横断構造物としての「A堰」があり、そこから引いた水を流す疏水を、「A堰」と呼ぶことがある。「A堰用水」という疏水もある。「A堰から水を引いている疏水」の略称が「A堰」だと思えばいいかと納得した。一方で、上流のスタート地点に、河川をせき止める堰、以外の水源をもっている「B堰」という名の疏水もある。この場合は疏水の別称が堰のようだ。

周辺で内水氾濫が起きる「〇〇堰」は、法律上は普通河川ということだった。流れる水の呼び方は、時と場合、人によって違う。もしかすると、私のように堰周辺で迷ったことがある人、そういう人と話が通じなかった人が、どこかにいらっしやるのではと思っています。

※いわて防災学教室のバックナンバーは、岩手大学地域防災研究センターのホームページ「公開情報」で閲覧できます。



下流側から撮影した堰。左岸側から撮影した堰。堰は河川横断構造物で、水をせき止めて水を流す。

奥州市 奥州湖交流館の改修を計画

アクティビティ拠点に位置付け 5月にも設計を委託

奥州市は、胆沢若柳の奥州湖交流館の再整備として、改修を計画している。アウトドアツーリズム重要拠点(アクティビティ拠点)に位置付けて進めるもので、5月にも設計について指名競争で業者を選定したい考え。現段階で、25年度に施工を進め、26年度に新たな施設をオープンする流れを想定している。

奥州市は、胆沢若柳の奥州湖交流館の再整備として、改修を計画している。アウトドアツーリズム重要拠点(アクティビティ拠点)に位置付けて進めるもので、5月にも設計について指名競争で業者を選定したい考え。現段階で、25年度に施工を進め、26年度に新たな施設をオープンする流れを想定している。

現時点での再整備の方針を見ると、アウトドアツーリズム拠点では、アウトドアツーリズムの玄関口やアウトドアアクティビティの拠点、SDGsの推進拠点として、インフォメーションや体験イベント・ツアーの開催、レンタル、交流拠点(多目的スペース、休憩スペース)、物販、Wi-Fi整備といった面で強化を図る。

カヌー競技のトレーニングセンターとしては、トレーニングジム、会議室、レクチャールーム、シャワー室、更衣室の利便性向上(ロッカー設置)の点で強化を図る方向で検討している。

これまでは建物のうち、以前に学習館として利用していた457平方メートルをメインに改修し、利用してきた。今回の再整備で、以前に建設ステーションとして利用していた431平方メートルの部分についても、改修を進めて活用していく。

間取りなどの詳細は、今年度進める設計の中で固めていく。順調にいけば、5月に入札を行い、10月末までの期間で外部委託したい構えだ。

来年度以降の施工や供用のスケジュールは、あくまで現時点での見通しで、施工内容などにより工事期間などが伸びる可能性もあるとする。なお、現在の資料展示室にあるジオラマ模型やパネルは、東北地方整備局北上川ダム統合管理事務所胆沢ダム管理支所へ移設し、一体的な情報発信を行うことで検討するとしている。



再整備へ改修する奥州湖交流館

水と地盤のプロ集団
旭ボーリング株式会社
本社 〒024-0056 岩手県北上市鬼柳町都鳥186-1
TEL: 0197-67-3121 FAX: 0197-67-3143
営業所 盛岡・一関・宮古・釜石・大船渡 [旭保] 検索

一般建築・鉄骨・橋梁塗装
一般社団法人日本塗装工業会会員
岩手県塗装工業組合会員
株式会社 富士塗装
盛岡市みたち4丁目33-15 TEL (019)641-4431代
FAX (019)641-4476

●植栽 ●庭園樹 ●造園設計・施工 ●土木工事一式
お気軽にご相談下さい
盛岡市指定下水道工事店
株式会社 上の島
本社 盛岡市下太田下川原136-1 電話 658-1100(代)

資格で守ろう 家庭と職場
講師募集
4月 5月
フォークリフト 登録番号 16-1055 13(土)~14(日) 17(金)~18(土)~21(火)
車両系建設機械 登録番号 14-1758 6(土)~7(日) 6(月)~7(火)
(整地等) 24(水)~29(月) 25(土)~30(木)
玉掛け 登録番号 16-1051 2(火)~4(木) 2(木)~4(土)
小型移動式クレーン 登録番号 14-1760 16(火)~18(木) 13(月)~15(水)
高所作業車 登録番号 16-1053 20(土)~21(日) 22(水)~23(木)
特別教育 小型車両系建設機械(整地等)
締固め用機械 10(水)~11(木)

■中小建設事業主のみなさんへ...
「人材開発支援助成金」が利用になります。ご相談下さい。

岩手労働局長登録教習機関
株芽室自動車学校
岩手教習センター
〒028-3142 岩手県花巻市石鳥谷町八重畑26-17
TEL 0198-46-9011 FAX 0198-46-9012
お問い合わせ ☎0120-46-9001
https://www.iwatekyousyu.com/

RC造解体工事 鉄骨造解体工事

— 地域と共に歩み続ける 遠忠グループ —

総合建設業
株式会社 遠忠
八幡平市大更24-8-1-5
TEL 0195-76-2126
FAX 0195-75-0680
URL : www.enchu.com

【営業品目】
土木工事一式
建築工事一式
舗装工事
解体工事
砂利採取販売
山砕石製造販売
砕石・砕砂製造販売
生コン製造販売
各種自動車整備
宅地建物取引業
産業廃棄物収集運搬業
一般貨物自動車運送業

遠忠石油株式会社
八幡平市大更24-8-1
TEL 0195-75-1343
FAX 0195-75-1624
各種燃料油の販売・配達
配達地区：八幡平市 岩手町 盛岡市 滝沢市
自動車用品等の販売
バイオディーゼルの精製

産業廃棄物中間処理業
タダテックス有限会社
八幡平市大更24-9-1
TEL 0195-70-1611
FAX 0195-70-0680
タダテックスリサイクルセンター
八幡平市田頭1-10-1
TEL・FAX 0195-75-2356

【取扱品目】
●アスファルト廃材 ●コンクリート廃材
●コンクリートくず
●木くず(解体材・建設廃材・生木・伐根材)

遠忠馬場鉱山 砕石・砕砂製造販売プラント